

第四回戦時下のくらし展



三輪尋常高等小学校の奉安殿



手動式サイレン



陶製缶詰（代用品）



出征旗



木製懐中電灯
（代用品）



婦人会の活動（千人針）

令和8年（2026年）9月1日火 ~ 令和8年（2026年）12月13日日

会場：筑前町立大刀洗平和記念館 2階企画展示コーナー



筑前町立大刀洗平和記念館

〒838-0814 福岡県朝倉郡筑前町高田2561-1

TEL:0946-23-1227 FAX:0946-23-9009

休館日 12月26日~12月31日

開館時間 9:00~17:00(入館は16:30まで)

入館料 大人600円(500円) / 高校生500円(400円) / 小中学生400円(300円)

※()内は15名以上団体割引 ※障がい者割引あり

大刀洗平和記念館

検索

<http://tachiarai-heiwa.jp>

アクセス

- お 車 = 大分自動車道(筑後小郡IC)または(甘木IC)から約10分
国道500号線沿い、大刀洗駅前交差点すぐ
- J R = 鹿児島本線基山駅にて甘木鉄道に乗り換え、大刀洗駅下車すぐ
- 西鉄電車 = 天神大牟田線西鉄小郡駅にて甘木鉄道に乗り換え、
大刀洗駅下車すぐ

※期間中展示内容が一部変更になる場合がございます。

第四回戦時下のくらし展

昭和12年（1937）、日中戦争が始まると、政府は戦争遂行のためあらゆる面で統制を行いました。国民は戦時経済への協力が求められ、就業や経済活動、言論の自由さえも制限されました。さらに、戦争の長期化に伴い、食料をはじめとする生活に必要な物資や労働力も不足し、困苦した生活が続きました。

空襲の恐怖と向き合い、懸命に生き抜いた銃後のくらしを、女性とこどもの視点を中心に紹介します。

※ 銃後 … 直接戦闘に参加しない国民、また戦争を継続するための支援体制

1. こどものくらし

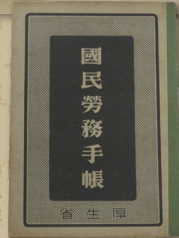


ランドセル（ファイバー製）

2. 勤労



学徒動員の女学生



国民労務手帳

3. 戦時下の女性たち



従軍看護婦のカバン



婦人会の活動
（消火訓練）



従軍看護婦の腕章

4. 統制下のくらし



貝杓子（代用品）



特別国債券（豆債券）

5. 出征旗／陰膳



陰膳

6. 娯楽



防諜カルタ

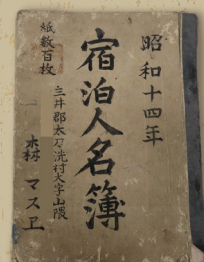


紙芝居「軍人援護日誌七日間」

7. 街並み



旭屋旅館
宿泊人名簿



菊水屋（森屋）
宿泊人名簿

8. 空襲の恐怖



米軍がまいた空襲予告のビラ



米軍爆撃機B-29の爆弾破片